

第1号様式

市民との意見交換会・報告書

開催地区： 湊地区	開催日： 令和8年5月8日(金)	開催時間： 18:30 ~ 20:10
担当班： 第4班	出席議員： 譲矢 隆、大島 智子、小畑 匠、原田 俊広、古川 雄一、石田 典男	
開催場所： 湊公民館 会議室		
参加人数： 男性16名、 女性6名、 合計22名 （他自治体等傍聴者1名）		
会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など 1. 意見交換の総括 (1) 議会報告、市政全般についての総括 ① 2月定例会議について ・家庭ごみ処理の有料化が4月から始まったが、料金単価が高すぎることや集めた手数料の使途等について意見が出された。 ・2月定例会議での議員報酬の引き上げに関して、議員報酬の考え方に対する意見が出された。 ・背炙山の風力発電施設建設計画の請願が継続審査となった経緯についての質問や、各集落や市民の様々な考え方が出された。 ② 市政全般(市のまちづくりに向けた課題)について ・背炙山の風力発電施設の建設計画について、反対意見とともに賛成意見も出され、その一方で反対・賛成ではなくそもそも論から考えるべきだという意見も出された。地元市民の関心の高さが示されたが、議会としてこれからも様々な市民意見を聞くことが重要だと感じた。 ・猪苗代湖での死亡事故を受けて、水面利用を規制するための市の条例が必要との意見が出された。 【その他の主な意見等】 遠距離通学に対する補助の実現で、市民との意見交換会で話したことが実現して嬉しかったというお礼の発言があった。 (2) 地区別テーマについての総括 ① 地区別テーマ 魅力ある地域づくり ② テーマ設定の理由、背景 みんなと湊まちづくりネットワークの活動は、本市の地域づくり活動で先駆的役割を果たしているが、その取組により一層の地域づくりの推進と市全体への普及のために、地域づくりに取り組む方々から多くの意見を出していただきたい。		

③ 主な地域課題

- ・ネットワーク活動に取り組む方々の個人負担が大きい。
- ・取組を広げたいと考えても自主財源がないので広げることが容易でない。
- ・農業を湊の産業の基盤としてもっと振興していくことが大事だという意見があった。
- ・移住者は地域の文化も農業も知らない方々なので、公的な支援体制が重要との意見があった。
- ・まちづくりについて、血の通った取組が必要との意見もあった。

【その他の主な意見等】

赤井地区の大銀杏について、質問と要望があった。

会津若松市議会議長 様

令和8年5月20日

会津若松市議会市民との意見交換会実施要領第2項第11号の規定により提出します。

予算決算委員会委員長 小倉 孝太郎

意見交換会第4班 代表者 譲矢 隆

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※処理状況について：【分類】議会に関するもの「●」、市政に関するもの「○」【番号】回答(処理)済「①」、ご意見として伺った事項(含む情報提供)「②」、後日回答「③」

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況※			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
1リットル2円という東北でも高額なごみ袋の料金が果たして適正なのか。東京よりも高いごみ袋の料金を設定したのはどういうことか。議会はこれに疑問はなかったのか。ごみの処理は普通は税金でやるのに袋代を取りごみの処理をするという発想が出てくること自体がおかしい。1リットル2円のごみ袋の料金は果たして適正だったのか。	市はタウンミーティングも開いている。「ごみ緊急事態宣言」の結果が出て時間がないままに有料化を決定したため、議会としては当然慎重に審査した。様々な意見があり活発な議論を行ったが、附帯決議で5項目の条件を付け賛成多数で議決した。 市民の皆さんがごみ処理の有料化の問題では同じような意見を持っていると考えるが、議会では委員会審査、一般質問でも様々な意見も出て議論になり、委員会の中で相当時間が割かれて議論したが、最終的には市の説明に同意する議員が多数になり、1リットルあたり2円の有料化が可決された。	○	①		環境
市議会議員の給料が月約40万円というのは安いのか、それだけの報酬をもらっていても足りないのか、というのが市民としての意見。「えっ」と思わなかったのか。 議員のなり手がいないようであれば報酬を高額にして、市民がもっと目を光らせればいいという考えもある。それなりの仕事をしていただければありがたい。	外部の専門家などで構成している報酬等審議会からの答申があり総務委員会で審査した。全国にある人口10万人から20万人規模の市の議員報酬について、会津若松市は中間より少ないくらいだ。議会では特に強い反対はなく可決した。全国的なレベルとしては特に高くもない、低くもないということだ。	●	①		議員報酬

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※処理状況について：【分類】議会に関するもの「●」、市政に関するもの「○」【番号】回答(処理)済「①」、ご意見として伺った事項(含む情報提供)「②」、後日回答「③」

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況※			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
ごみの減量のために経済的動機付けとの理由で1リットルあたり2円の設定をしたという説明だが、全く信用できない。ごみ減量の目標を達成して排出量が全国レベル以下、焼却炉との関係でも少ない量になったらごみ処理の有料制度はやめてもいいことにはならないのか。もしくは「減ったからもっと上げろ」になるのか。議会にはよく市と議論を重ねてほしい。 東京都小平市の例を参考にした話だが、小平市は首都圏の中心で施設建設へのインシャルコストが相当高い。そのインシャルコスト分までごみ処理有料化の料金に含んだため批判もあったが、本市はそれは言っていない。値下げもできると促すのが当たり前の政策だと思うが、議会には継続的に監視していただきたい。	貴重なご意見として伺う。 また、ごみ袋の有料化でごみ袋を売って基金を作るということで約4億4,000万円が予算化されているが、それがどこに使われるのかも含めてこれからしっかりと見ていきたい。	○	①		環境
ごみ処理有料化の手数料の使い道では、説明会で全戸に生ごみ処理機を配ったらごみが減ると意見を出したが、費用がすごくかかるという理由で駄目だった。ごみ処理機を無料で、できるだけ多くの世帯に配ったら良いと思う。	貴重なご意見として伺う。	○	②		環境
ごみの量が他の都市より多いということだが、どのような数値を基に多いという判断になったのか。	他の自治体と比べた1人あたりのごみ排出量の数値が基になっている。	○	①		環境
ごみの量が多い分、市民が物を買っているということで、そのごみを減らせと言うと、買い物を控えることにはならないか。そうすると本市の経済が下向きになるのではないか。	貴重なご意見として伺う。	○	②		環境

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※処理状況について：【分類】議会に関するもの「●」、市政に関するもの「○」【番号】回答(処理)済「①」、ご意見として伺った事項(含む情報提供)「②」、後日回答「③」

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況※			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
うちの地区では、ごみ処理の有料化以降も従来の袋で捨てる人がいる。	地区や排出しているごみステーションの場所によって取組に相当の違いがある。全く問題ないところでは、区長が監視を強めているとも言っていた。また、いくら言ってもなかなか不適正な排出が後を絶たず困っているという話もある。	○	①		環境
誰が出したのかわからない不正に出されたごみの場合は、市の方で処理することも考えてほしい。	貴重なご意見として伺う。	○	②		環境
市道の傷み、補修改修がどこでもあるが、雪解けの後かなり傷みがあって、パトロールが来て埋めていつてくれたのは感謝しているが、まだ一部である。必ず要望や陳情でやらないと道路の改修はなかなか手がつけられないものなのか。要望があってからパトロールするのではなくて、常時回って補修してほしい。	貴重なご意見として伺う。	○	②		道路
カーブミラーが壊れているところ、令和7年度から要望してるが、現在も手がついていない。パトロールがすぐに反映できるような作業をお願いしたい。	貴重なご意見として伺う。	○	②		交通安全

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※処理状況について：【分類】議会に関するもの「●」、市政に関するもの「○」【番号】回答(処理)済「①」、ご意見として伺った事項(含む情報提供)「②」、後日回答「③」

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況※		※項目 キーワード
		分類	番号	
背炙山の風力発電施設の関係で、様々な要望や反対意見がある。別に何かしてほしいというのではないが、反対ばかりで地元はいいのかと思うので、議会でもいい知恵があればお聞きしたい。	請願第1号「背炙山での風力発電所建設計画を進めているグリーンエナジー合同会社に対し、誠実な調査と住民への丁寧な説明を行うよう要請することについて」という請願が出され、総務委員会では「国の勧告書の具体的な内容や環境評価の手続について共通認識を図る必要がある」「市の対応と請願者の要望内容に、制度や権限についての理解の乖離があるため時間をかけて慎重に判断する必要がある」などの意見が出され、継続審査となった。 今、背炙山には3社が環境影響評価を作って経済産業省に提出をするなどの準備が進められている。作る場所も国有地と私有地があるが、国有林の場合は会津若松市長の同意が必要になる。 それぞれの議員の考えはあるが、議会としては継続審査という状態。	●	①	環境

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※処理状況について：【分類】議会に関するもの「●」、市政に関するもの「○」【番号】回答(処理)済「①」、ご意見として伺った事項(含む情報提供)「②」、後日回答「③」

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況※			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
東山町から参加した。グリーンエナジー合同会社は現在準備書を提出し評価書を提出する段階に来ているが、経済産業大臣から勧告書、福島県知事からも意見書、勧告書が出ており、環境アセスメントが不十分のため再度やり直し、会津若松市民と適切な合意形成を図るよう勧告書、意見書が出ている。しかし東山地区でも住民説明会は開催されていない。なぜか湊の原地区だけで説明会が開催されている。これでは市民の方が、建設された後で「事前に話がなかった」とならないか疑問である。 この請願書が継続審査になった段階で議員にお願いしたい。もう1度よくその請願書の内容を読み砕いていただいて、経済産業大臣の勧告書と福島県知事もいくら再生可能エネルギーを進めようとしてても「問題あり」と考えているので、そのことをよく勉強していただきたい。 できればグリーンエナジー合同会社に市民全員を対象にした住民説明会を開催していただきたい。日本全国で風力発電の問題が起きていることが理由である。ここ湊町はラムサール条約湿地に一番近い町で猪苗代湖があり、そこに流れる水があり、原川がある。その水質も悪くなってしまう恐れがある。	貴重なご意見として伺う。	●	②		環境

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※処理状況について：【分類】議会に関するもの「●」、市政に関するもの「○」【番号】回答(処理)済「①」、ご意見として伺った事項(含む情報提供)「②」、後日回答「③」

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況※			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
風力発電の建設に関して、私たち地区は従来から反対・賛成というよりも、風力発電所とはどういうものなのかという話を事業者から聞いている。 私たちの地区は該当地区、いわゆる当事者だが、これに対して反対をする方もいるのは知っているが、逆に賛成をしているところもある。地区の総意として賛成というところもある。 経済的な理由もあるが、国有林は私の先祖たちが植栽した地域、それをなんとかしなくてはならない。風力発電にとどまらず山の事全体考えてほしい。 野鳥、生態系とはいわゆる人工林だ。杉や広葉樹も炭焼き30年で回して初めて再生した森だ。風力発電所の建設に賛成・反対だけではなく、山の荒廃ということから考えてほしい。 水質汚染という話がでたが全く違う。山というのは広葉樹と人工林、土砂が流れないように砂防ダムがあり、それで一定程度、治山治水となっている。風力発電所を作ったからダメということではなく、そこに立ち戻ってほしい。当事者の地区としては賛成しているところもあるということ。 福島県の思いは太陽光の極端な開発は別にして、一生懸命、山の再生と風力発電所の建設をセットで考えてほしい。迷惑施設はとにかく反対されるが、丁寧な説明をしてなぜ必要なのかということから、利益・不利益を捉えてちゃんとした議論をするべき。当地区は賛成している。	背炙山には8基の風力発電が稼働しているが、その建設の前には説明会があった。何の説明もなしに風力発電施設ができたという方もいますが、説明会を複数回行っている。全市民を対象に市文化センターのホールでも説明会を開催していた。それで了解を得たということに進んだと考える。	●	①		環境

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※処理状況について：【分類】議会に関するもの「●」、市政に関するもの「○」【番号】回答(処理)済「①」、ご意見として伺った事項(含む情報提供)「②」、後日回答「③」

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況※			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
原地区は説明会を2回開催した。役員と何人かの方が説明していた。1回目のとき住民の方からもう1回聞こうということで2回目を開催した。その後事業者がいなくなってから住民で総会、臨時総会で、意見の文書は出さないということで話が決まった。	貴重なご意見として伺う。	●	②		環境
当地区も原地区と同じく意見は出していない。ところが今日私にも事業者から電話が来て、送電線の具体的な話をされた。賛成・反対よりももう業者は具体的な青写真みたいなのもできて、送電線の地権者の名前まで揃んでいるようだ。	貴重なご意見として伺う。	●	②		環境
私は会津若松市に移住してから2年少しになる。ある事業者が来て説明会を開催したいが、中々開催させてくれないとか、市としても中々まとまってくれないとのことだが、情報が来ないことで市民の意見が滞るような現状があるのではないかと感じている。 市でもゼロカーボンシティ、スマートシティと様々推進している。市としてロードマップとか、何年までに何%やるとか、そういった目標もある中で推進したいという部分もあるのではないかと。市の意向的なところでバックアップをされると話が進みやすい、合意が得られやすいのではと考える。	少なくとも事業者はもう既に様々な形で進めている。市はゼロカーボンシティと風力発電は関係ないということや、湊地区のエリアが決定したことについても関係ないという説明のため、そこは分けて考えるのがよいと考える。 ある地区だけの問題にせず、ラムサール条約の関係もあり、全体の財産、みんなでもっと議論していかなければならない大きな問題だと改めて感じた。	●	①		環境
地元住民が知らないうちに企業の方でどんどん進めていくことにすごく不安を感じる。町おこしは大事だが、その前提として我々が安心して暮らせる基盤があって初めてまちづくりができると思う。根本的なことを最初に安定させてからまちづくりが始まると思う。	貴重なご意見として伺う。	●	②		環境

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※処理状況について：【分類】議会に関するもの「●」、市政に関するもの「○」【番号】回答(処理)済「①」、ご意見として伺った事項(含む情報提供)「②」、後日回答「③」

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況※			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
猪苗代湖で水上バイクの事故があった。あの日は風が強かったが、水面利活用では福島県で場所ごとの設定をしている。風が強い時、市としては水面利用を控えるような条例があれば、その地域の人たちも注意しやすいと思う。検討していただきたい。 あちこちで規制が厳しくなっているため、猪苗代湖に人が集まってくるという実態もある。水面利用の運行上のガイドラインや安全管理に基づいた運用について、市議会でも検討してほしい。	猪苗代湖は福島県の所有となっているが、市としてもできることがある。水面の利活用についての安全性やごみの不法投棄への対策も含めて検討をするべきであると思う。	○	①		環境
若松の抱えている様々な問題は教育がしっかりしていないからだと思う。教育をしっかりすれば市から出ていけないし、出たとしてもその地元のためになる人間になると思う。「あいづっこ宣言」なんて絵に描いた餅みたいなものである。小さい頃から子どもをいかに教育するかで市の抱えている問題は変わらと思う。小さい頃に湊で遊んでいて、いいところだと思ったら戻りたいと思う。やはりもっと教育に力を入れるべきだと思う。	貴重なご意見として伺う。	○	②		教育委員会
風力発電の情報の周知についても、議員にももう少し突っ込んでやっていただきたい。有料のごみ袋もそうだが、議会が出した結論の根拠をしっかりと提示していただきたい。議員の報酬についても「類似都市の平均どうこう」ではなく、自分達のベースや市議会の定義を作ってもらえればいい。	貴重なご意見として伺う。	●	②		議会全般

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※処理状況について：【分類】議会に関するもの「●」、市政に関するもの「○」【番号】回答(処理)済「①」、ご意見として伺った事項(含む情報提供)「②」、後日回答「③」

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況※			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
学童保育や子どもクラブが閉鎖になると知り合いから言われ、ある議員に電話したが知らないとのことだった。行政が内々に地元に話をして議会が分からない情報があると思う。ごみ処理の有料化についても、パイパスの話でも議会にはもう少し突っ込んでやっていただくことをお願いしたい。	貴重なご意見として伺う。	●	②		議会全般
高坂から参加した。以前「市民との意見交換会」で遠距離通学の補助について発言し、数年かかって実現してもらった。ありがとうございますとお礼が言いたい。	ありがとうございました。	○	①		学校教育

○ 地区別テーマでの意見交換について → 魅力ある地域づくり

※処理状況について：【分類】議会に関するもの「●」、市政に関するもの「○」【番号】回答(処理)済「①」、ご意見として伺った事項(含む情報提供)「②」、後日回答「③」

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況※			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
	湊地区の地域づくりは、みんなと湊まちづくりネットワークの皆さんをはじめとした活動の成果が現れてきている。湊地区の魅力を大いに引き出し、よりよい取組とするために、活発な意見交換を行っていききたい。	—			
まちづくりネットワークについては全然興味がなかったが、区長の立場になって取り組んでいる方々の個人の負担が大きいということが分かった。	議会もそう考えている。貴重なご意見ありがとうございました。	○	②		まちづくり
湊の今のネットワークで素晴らしいのは、大勢の人が乗れる車ではないが、1日300円で何度でも乗車で、路線バスへも乗り継げる地域内交通の「みなとバス」がある。 若い人が少ない、子どもも小・中学生も少ない。だからそこが盛り上げるためにやろうと思うが実際はそうになっていない。やれる人はもっとやってもらいたい。実際にがんばっている方がいっぱいいるから、そういう意味で魅力ある地域である。	貴重なご意見として伺う。	○	②		交通
赤井地区の大銀杏に対するNPO法人の関わりについて、みなとバスと大銀杏の夜会は、30代と40代に分かれたNPOの附属組織である生活福祉部会にて「ルート294みなと会」という形で運営している。 私も地域内交通や福祉部門といろいろやっているが、移住者推進と空き家活用がなかなか進んでいない。やはり自主財源がないため活動ができないので、空き家改修まで持っていく人材と財政的な力が必要である。 空き家活用のロードマップ、何年ぐらいにどういった人が来て、どういったビジョンになるのかという、空き家の活用に関してもビジョンを持つべきだと考える。	貴重なご意見として伺う。	○	②		まちづくり

○ 地区別テーマでの意見交換について → 魅力ある地域づくり

※処理状況について：【分類】議会に関するもの「●」、市政に関するもの「○」【番号】回答(処理)済「①」、ご意見として伺った事項(含む情報提供)「②」、後日回答「③」

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況※			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
大銀杏の管理をNPOがやってくれていて助かるが、大銀杏を枯らしたら大変である。大銀杏は市の指定であり、年に6回から7回除草している。また旧赤井小学校の跡地の草刈りは年2回やっている。助成金云々ではなく、こういうものがあるってことで区の役員全部でやっているが、良いものは残していきたい。是非皆さん一度来てほしい。素晴らしさがわかる。	貴重なご意見として伺う。	○	②		まちづくり
私の地区ではここ6、7年の間に移住者が6、7世帯ぐらい来た。受け入れる側の区長の負担は大きく、地域の人たちとバランスを取るのが難しい。移住してくれる方を市で面倒を見てほしい。全然感覚が違う人が来ても結局その地区の伝統とか文化は続いていかない。市は移住に関してそのことを考えてほしい。 湊地区は農業が基盤となり様々な活動もできている。湊地区全体で農業をしっかりとやっていくという意識が重要である。 水利関係の工事の補助金では、工事代がかなり上がり、枠も小さいので、枠を広げ補助金も上げていただきたい。市は農業関係の予算がそれほど大きくないと思う。農業振興のための助成を増やすよう検討してほしい。	貴重なご意見として伺う。	○	②		農業
ただお金をかけるだけではなく、血の通った対応が必要である。私は石川県能登半島の大地震の後にボランティアで訪問したが、能登の中学生たちが皆挨拶することにびっくりした。そういう意味で血の通った取組、知恵を出し合ってそういう方向に持っていけたらいいと思う。	貴重なご意見として伺う。	○	②		まちづくり

○ 地区別テーマでの意見交換について → 魅力ある地域づくり

※処理状況について：【分類】議会に関するもの「●」、市政に関するもの「○」【番号】回答(処理)済「①」、ご意見として伺った事項(含む情報提供)「②」、後日回答「③」

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況※			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
	みなさんからは、大銀杏の管理やみなとバスの取組をはじめ、農業、移住に関すること等、様々な意見が出された。どれも貴重なご意見としてうけとめ、議会の取組に生かしていきたいと考えている。	—			